

令和6年度 足立区の子育て世帯に関するアンケート調査（案）

1 回答者属性

▶ (Q1)～(Q10) までは全ての世帯がご回答ください

(Q1) アンケートにご回答いただいている方を、お子様から見た関係からお選びください
(該当する番号に1つだけ○をつけてください)。

1 父 2 母 3 祖父・祖母 4 その他

(Q2) あなたの年齢をお選びください (該当する番号に1つだけ○をつけてください)。

1 20歳未満 2 20～24歳 3 25～29歳 4 30～34歳
5 35～39歳 6 40～44歳 7 45～49歳 8 50～54歳
9 55～59歳 10 60～64歳 11 65～69歳 12 70～79歳
13 80歳以上

(Q3) お子様以外に一緒に暮らしている家族についてあてはまるものを、お子様から見た関係からお選びください (該当する番号すべてに○をつけてください)。

1 父 2 母 3 祖父 4 祖母
5 叔父・叔母 6 叔父・叔母以外の親戚 7 その他

(Q4) あなたと一緒に暮らしているお子様の人数をお選びください (該当する番号に1つだけ○をつけてください)。

※ 一緒に暮らしていないお子様は含みません。

1 1人 2 2人 3 3人 4 4人 5 5人以上

(Q5) あなたと一緒に暮らしているお子様の年齢を上から順番に回答欄にご記入ください。

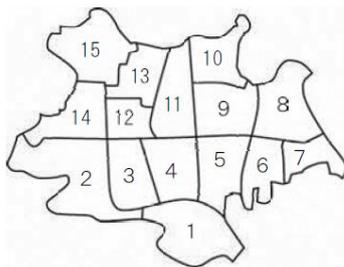
※ 一緒に暮らしていないお子様は含みません。

(Q5) 回答欄	年齢											
	①	歳	②	歳	③	歳	④	歳	⑤	歳	⑥	歳
	⑦	歳	⑧	歳	⑨	歳	⑩	歳	⑪	歳	⑫	歳

(次ページに続きます)

(Q6) あなたのお住まいの地域を含む番号をお選びください(該当する番号に1つだけ○をつけてください)。

<地域区分図>



番号	地区町丁名目
1	千住関屋町、千住曙町、千住東一丁目～二丁目、千住旭町、柳原一丁目～二丁目、日ノ出町、千住橋戸町、千住河原町、千住仲町、千住緑町一丁目～三丁目、千住宮元町、千住中居町、千住龍田町、千住桜木一丁目～二丁目、千住一丁目～五丁目、千住大川町、千住寿町、千住元町、千住柳町
2	小台一丁目～二丁目、宮城一丁目～二丁目、新田一丁目～三丁目、鹿浜一丁目、堀之内一丁目～二丁目、椿一丁目、江北一丁目～五丁目、扇二丁目
3	西新井本町一丁目～五丁目、扇一丁目、扇三丁目、興野一丁目～二丁目、本木一丁目～二丁目、本木東町、本木西町、本木南町、本木北町
4	西新井栄町一丁目～三丁目、関原一丁目～三丁目、梅田一丁目～八丁目、梅島一丁目～三丁目
5	足立一丁目～四丁目、西綾瀬一丁目～四丁目、中央本町一丁目～五丁目、弘道一丁目～二丁目、青井一丁目～六丁目
6	加平一丁目、綾瀬一丁目～七丁目、東綾瀬一丁目～三丁目、谷中一丁目～二丁目
7	東和一丁目～五丁目、中川一丁目～五丁目
8	大谷田一丁目～五丁目、佐野一丁目～二丁目、辰沼一丁目～二丁目、六木一丁目～四丁目、神明一丁目～三丁目、神明南一丁目～二丁目、北加平町、加平二丁目～三丁目、谷中三丁目～五丁目
9	西加平一丁目～二丁目、六町一丁目～四丁目、一ツ家一丁目～四丁目、保塚町、東六月町、平野一丁目～三丁目、保木間一丁目～二丁目、南花畑一丁目～三丁目、東保木間一丁目～二丁目
10	花畑一丁目～八丁目、南花畑四丁目～五丁目、保木間三丁目～五丁目
11	西保木間一丁目～四丁目、竹の塚一丁目～七丁目、六月一丁目～三丁目、島根一丁目～四丁目、栗原一丁目～二丁目
12	西新井一丁目～七丁目、栗原三丁目～四丁目
13	西伊興町、西伊興一丁目～四丁目、伊興一丁目～五丁目、西竹の塚一丁目～二丁目、東伊興一丁目～四丁目、伊興本町一丁目～二丁目
14	谷在家一丁目～三丁目、鹿浜二丁目～八丁目、椿二丁目、江北六丁目～七丁目、加賀一丁目～二丁目、皿沼一丁目～三丁目
15	舎人一丁目～六丁目、入谷一丁目～九丁目、古千谷一丁目～二丁目、古千谷本町一丁目～四丁目、入谷町、舎人町、舎人公園

(次ページに続きます)

(Q7) あなたの世帯の主たる生計者(主な収入を得ている方)の就業状況をお選びください
(該当する番号に1つだけ○をつけてください)。

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1 正社員・公務員 | 2 派遣・嘱託・契約社員 | 3 会社経営者・役員 |
| 4 自営業・自由業 | 5 パート・アルバイト | 6 その他 |
| 7 働けない・働いていない | | |

(Q8) あなたの世帯で就労している方を、お子様から見た関係からお選びください(該当する番号すべてに○をつけてください)。

- | | | | |
|---------|--------------|---------|------|
| 1 父 | 2 母 | 3 祖父 | 4 祖母 |
| 5 叔父・叔母 | 6 叔父・叔母以外の親戚 | 7 兄弟・姉妹 | |
| 8 その他 | 9 誰も働いていない | | |

(Q9) 世帯全体の年収(賞与を含む)をお選びください(該当する番号に1つだけ○をつけてください)。

※ 1万円未満は四捨五入してご回答ください。

- | | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|
| 1 200万円未満 | 2 200~399万円 | 3 400~599万円 | 4 600~799万円 |
| 5 800~999万円 | 6 1,000~1,199万円 | 7 1,200~1,399万円 | 8 1,400~1,599万円 |
| 9 1,600~1,799万円 | 10 1,800~1,999万円 | 11 2,000万円以上 | 12 収入はない |
| 13 答えたくない | | | |

(Q10) あなたのお住まい(住居)についてあてはまるものをお選びください(該当する番号に1つだけ○をつけてください)。

- | | | |
|----------------|----------------------------|-----------|
| 1 一戸建て持家 | 2 一戸建て借家 | 3 分譲マンション |
| 4 賃貸マンション・アパート | 5 都市再生機構(旧公団)・公社・都営住宅・区営住宅 | |
| 6 社宅・公務員住宅・寮 | 7 間借り・住み込み | 8 その他 |

(次ページに続きます)

2 調査項目

▶全ての世帯がご回答ください

(Q11) あなたの世帯の家計の状況について、あてはまるものをお選びください（該当する番号に1つだけ○をつけてください）。

- | | | |
|------------|----------|---------|
| 1 大変苦しい | 2 やや苦しい | 3 普通 |
| 4 ややゆとりがある | 5 ゆとりがある | 6 わからない |
| 7 答えたくない | | |

▶全ての世帯がご回答ください

(Q12) あなたの世帯の家計の中で、「お金がかかっている」費目と「本当はお金をかけたいが、かけられていない」費目をそれぞれ最大3個まで選び、該当する番号を回答欄にご記入ください。

- 1 食費
- 2 日用品費
- 3 住宅費（住宅の購入・ローン、家賃、管理費など）
- 4 光熱水費
- 5 通信費（固定・携帯電話代、インターネット接続料など）
- 6 保険料（生命保険、医療保険、学資保険など）
- 7 車両費（自動車・バイクなどの購入費やローン、駐車・駐輪場代、車検代など）
- 8 子どもの教育費用（保育園・幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、専門学校等）
- 9 子どもの学習塾代（家庭教師・通信教育含む）
- 10 子どもの習い事代（学習塾・家庭教師・通信教育除く）
- 11 税金・健康保険料・介護保険料・年金
- 12 交通費（通勤・通学の定期代など）
- 13 医療・介護費（通院・入院代、医薬品代、介護保険サービス代など）
- 14 交際費（食事会・飲み会、ご祝儀など）
- 15 被服・美容代（洋服、化粧品、美容院など）
- 16 娯楽費（書籍・映画などの趣味、レジャー、旅行など）
- 17 貯蓄・投資
- 18 その他
- 19 特になし

(Q12) 回答欄	1つ目	2つ目	3つ目	「18 その他」は、 具体的な内容をご記入ください。
「お金がかかっている」費目				
「本当はお金をかけたいが、 かけられていない」費目				

（次ページに続きます）

▶全ての世帯がご回答ください

(Q13) 子どもの教育費用（学習塾・家庭教師・通信教育代や習い事代も含む）のうち、負担感が大きい費目を上から順番に最大3個まで選び、該当する番号を回答欄にご記入ください。また、その費目に実際にどれくらいのお金がかかっているか、およその金額もご記入ください。

※ お子様があてはまらない年代の回答欄は空欄でかまいません。

【保育園・幼稚園】

- 1 入園料
- 2 保育料・延長保育料
- 3 給食費
- 4 おやつ代
- 5 送迎費
- 6 行事費
- 7 教材代

【小学校、中学校、高校、大学、専門学校等】

- 8 受験料
- 9 入学料
- 10 授業料
- 11 教科書代（必須図書含む）
- 12 副教材代
- 13 通学費（定期代・駐輪代など）
- 14 ランドセル・通学かばん代
- 15 制服・靴代（上履き含む）
- 16 体育用品（体操服・靴・帽子・水着など）
- 17 文房具代
- 18 習字道具
- 19 裁縫道具
- 20 美術用具（絵の具など）
- 21 図工・技術用具（彫刻刀など）
- 22 楽器（リコーダー・鍵盤ハーモニカなど）
- 23 修学旅行費
- 24 自然教室費
- 25 校外活動費（遠足・社会見学など）
- 26 部活動費（サークル含む）
- 27 卒業記念アルバム費
- 28 学童保育料

【その他】

- 29 学習塾・家庭教師・通信教育代
- 30 習い事代（学習塾・家庭教師・通信教育除く）
- 31 上記以外

(Q13) 回答欄①	保育園・幼稚園のお子様のいる世帯はこちらにご回答ください	
	選択肢 番号	実際にかかっているおよその金額をご記入ください。 【記入例】月額3千円程度／入学時に30万円程度 など ※ 「31 上記以外」を選んだ場合は、具体的な費目もご記入ください。
1位		
2位		
3位		

(次ページに続きます)

小学生のお子様のいる世帯はこちらにご回答ください		
(Q13) 回答欄②	選択肢 番号	実際にかかっているおよその金額をご記入ください。 【記入例】月額3千円程度／入学時に30万円程度 など ※ 「31 上記以外」を選んだ場合は、具体的な費目もご記入ください。
1位		
2位		
3位		

中学生のお子様のいる世帯はこちらにご回答ください		
(Q13) 回答欄③	選択肢 番号	実際にかかっているおよその金額をご記入ください。 【記入例】月額3千円程度／入学時に30万円程度 など ※ 「31 上記以外」を選んだ場合は、具体的な費目もご記入ください。
1位		
2位		
3位		

高校生、専門学校生等（16～18歳）のお子様のいる世帯はこちらにご回答ください		
(Q13) 回答欄④	選択肢 番号	実際にかかっているおよその金額をご記入ください。 【記入例】月額3千円程度／入学時に30万円程度 など ※ 「31 上記以外」を選んだ場合は、具体的な費目もご記入ください。
1位		
2位		
3位		

大学生、専門学校生等（19～22歳）のお子様のいる世帯はこちらにご回答ください		
(Q13) 回答欄⑤	選択肢 番号	実際にかかっているおよその金額をご記入ください。 【記入例】月額3千円程度／入学時に30万円程度 など ※ 「31 上記以外」を選んだ場合は、具体的な費目もご記入ください。
1位		
2位		
3位		

(次ページに続きます)

▶**全ての世帯がご回答ください**

(Q14) 現在お子様を産み育てている中で、どのような支援があれば、子どもの産みやすさや子育てのしやすさにつながると感じますか。重視する順番に最大3個まで選び、該当する番号を回答欄にご記入ください。

- 1 妊娠・出産（不妊治療、無痛分娩など含む）にかかる費用補助
- 2 保育園・幼稚園にかかる費用補助（保育料・延長保育料、給食費、送迎費、行事費など）
- 3 保育園・幼稚園サービスの向上
（保育・幼児教育カリキュラムの充実、施設・設備の安全性向上など）
- 4 小学校・中学校・高校・大学・専門学校等にかかる費用補助
（入学料、授業料、学用品費、修学旅行費、校外活動費、部活動費など）
- 5 学童保育サービスの向上（待機児童の解消、特別延長保育の拡充など）
- 6 学習塾・家庭教師・通信教育や習い事にかかる費用補助
- 7 公的な相談窓口の充実（子育ての不安な気持ちや悩み、子どもの成長・発達、不登校など）
- 8 子育て世帯同士で情報共有・情報交換できる場づくりの支援
- 9 家事や子どもの世話をしてくれる人的サポート
- 10 食費・衣類などの日常生活にかかる費用補助
- 11 家賃（敷・礼金含む）など住まいにかかる費用補助
- 12 子育て世帯向けの住宅の紹介・斡旋
- 13 安定した収入につながる仕事・求人情報の提供
- 14 育児休業が取りやすいなど安心して子育てができる職場の理解・支援
- 15 小児医療体制の充実（急な病気時にも対応してくれる医療）
- 16 その他
- 17 特にない、わからない

(Q14) 回答欄	1位	2位	3位

▶(Q14)で「17 特にない、わからない」以外を選んだ**全ての世帯がご回答ください**

(Q15) 前設問(Q14)の回答で具体的に望んでいる支援内容があればご記入ください。

(次ページに続きます)

▶一番下のお子様（お子様が1人の場合はその子）が16歳以上の世帯がご回答ください

(Q16) これまでお子様を産み育ててきた過去を振り返り、当時どのような支援があれば、子どもの産みやすさや子育てのしやすさにつながったと感じますか。お子様の年代ごとに重視する順番に最大3個まで選び、該当する番号を回答欄にご記入ください。

- 1 妊娠・出産（不妊治療、無痛分娩など含む）にかかる費用補助
- 2 保育園・幼稚園にかかる費用補助（保育料・延長保育料、給食費、送迎費、行事費など）
- 3 保育園・幼稚園サービスの向上
（保育・幼児教育カリキュラムの充実、施設・設備の安全性向上など）
- 4 小学校・中学校・高校・大学・専門学校等にかかる費用補助
（入学料、授業料、学用品費、修学旅行費、校外活動費、部活動費など）
- 5 学童保育サービスの向上（待機児童の解消、特別延長保育の拡充など）
- 6 学習塾・家庭教師・通信教育や習い事にかかる費用補助
- 7 公的な相談窓口の充実（子育ての不安な気持ちや悩み、子どもの成長・発達、不登校など）
- 8 子育て世帯同士で情報共有・情報交換できる場づくりの支援
- 9 家事や子どもの世話をしてくれる人的サポート
- 10 食費・衣類などの日常生活にかかる費用補助
- 11 家賃（敷・礼金含む）など住まいにかかる費用補助
- 12 子育て世帯向けの住宅の紹介・斡旋
- 13 安定した収入につながる仕事・求人情報の提供
- 14 育児休業が取りやすいなど安心して子育てができる職場の理解・支援
- 15 小児医療体制の充実（急な病気時にも対応してくれる医療）
- 16 その他
- 17 特にない、わからない

(Q16) 回答欄	1位	2位	3位
お子様が0～6歳（未就学）の時期			
お子様が7～12歳（小学生）の時期			
お子様が13～15歳（中学生）の時期			
お子様が16～22歳（高校生・大学生相当）の時期			

▶(Q16)で「17 特にない、わからない」以外を選んだ世帯がご回答ください

(Q17) 前設問(Q16)の回答で具体的に望んでいた支援内容があればご記入ください。

(次ページに続きます)

▶**全ての世帯がご回答ください**

(Q18) あなたの世帯において理想とする子どもの人数は何人ですか。あてはまるものをお選びください（該当する番号に1つだけ○をつけてください）。

- 1 1人 2 2人 3 3人 4 4人
5 5人以上

▶ (Q18) で「実際の子どもの人数が理想の子どもの人数より少ない」世帯のみご回答ください

(Q19) 理想とする子どもの人数を持っていない理由・要因は何ですか。理由・要因として大きい順番に最大3個まで選び、該当する番号を回答欄にご記入ください。

- 1 これから理想とする子どもの人数の妊娠・出産を予定している
- 2 妊娠を希望しているが妊娠しにくい（健康上の理由や不妊・不育など）
- 3 年齢的に妊娠・出産することにリスクがある
- 4 自分やパートナーとの時間・生活を大切にしたい
- 5 パートナーが妊娠・出産を望まない
- 6 今以上に子育ての肉体的・心理的負担に耐えられない
- 7 子育てや家事の分担に対するパートナーの理解・協力が得られない
- 8 子育てや教育にお金がかかりすぎる
- 9 子育てに十分な広さの家を持つことが経済的に難しい
- 10 働きながら子育てができる職場環境が整っていない
- 11 子どもをのびのびと育てられる環境ではない
- 12 特に理由や要因はない
- 13 その他
- 14 答えたくない

(Q19) 回答欄	1位	2位	3位	「13 その他」を選択した場合は、 具体的な内容をご記入ください。

(次ページに続きます)

▶**全ての世帯がご回答ください**

(Q20) あなたはなぜ、日本の出生率が伸び悩んでいると思いますか。原因として大きいと思う順番に最大3個まで選び、該当する番号を回答欄にご記入ください。

- 1 結婚相手に巡り会えない人が増えた
- 2 結婚する時期が遅くなっている人が増えた
- 3 自分だけ（パートナーと二人だけ）の時間・生活を大切にしている人が増えた
- 4 子どもを持つ必要性を感じない人が増えた
- 5 子育てにかかる肉体的・精神的負担が大きい
- 6 子育てや家事の分担に対するパートナーの理解・協力が得られない
- 7 親族や知人らに子育てなどの手助けをお願いできる環境にない
- 8 子育てに関する不安や悩みを相談できる相手がいない
- 9 子育てや教育にお金がかかりすぎる
- 10 子育てに十分な広さの家を持つことが経済的に難しい
- 11 働きながら子育てができる職場環境が整っていない
- 12 その他
- 13 わからない

(Q20) 回答欄	1位	2位	3位	「12 その他」を選択した場合は、 具体的な内容をご記入ください。

(次ページに続きます)

▶**全ての世帯がご回答ください**

(Q21) 現在もしくは直近1年間において、学校や部活動以外でお子様にさせている・させた習い事(学習塾・家庭教師・通信教育を除く)や体験のジャンルをお選びください
(該当する番号すべてに○をつけてください)。

※ ジャンルの具体例は下記の<習い事や体験の例示>をご参照ください。

- 1 スポーツ・運動の習い事
- 2 競技場・スタジアム等でのスポーツ・運動の観戦
- 3 文化芸術の習い事
- 4 文化芸術の鑑賞
- 5 自然体験
- 6 社会体験
- 7 その他(具体的にご記入ください：)
- 8 特に習い事や体験はさせていない

▶**全ての世帯がご回答ください**

(Q22) 現在お子様にさせられていないが、できればさせてみたいと考えている習い事(学習塾・家庭教師・通信教育を除く)や体験の具体的な内容について、重視する順番に最大3個まで回答欄にご記入ください。

※ 習い事や体験をさせたいものがない場合は「空欄」でかまいません。

※ <習い事や体験の例示>にないものを記入いただいてもかまいません。

	順位	習い事や体験をさせたい内容(最大3個)を具体的にご記入ください。
(Q22) 回答欄	1位	
	2位	
	3位	

<回答例>
1位 キャンプ
2位 演劇鑑賞
3位 野球

<習い事や体験の例示>

【スポーツ・運動】

球技、水泳、武道、格闘技、ダンス、バレエ、体操、陸上競技、乗馬、スケートボード、サーフィン、スキューバダイビング、スキー、スノーボード、スポーツ観戦など

【文化芸術】

音楽、アート、造形、工作、演劇、ミュージカル、外国語、書道、将棋、囲碁、チェス、茶道、華道、料理、プログラミング、留学、ホームステイ、異文化体験、動物園・水族館・博物館・美術館の見学、音楽・演劇の鑑賞など

【自然体験】

キャンプ、登山、川遊び、釣り、海水浴など

【社会体験】

農業体験、職業体験、ボランティア、地域の行事・お祭り・イベントへの参加など

(次ページに続きます)

▶ (Q22) で「空欄」(させてみたい習い事や体験がない) 以外の世帯がご回答ください

(Q23) できればお子様にさせてみたいが、実際に習い事(学習塾・家庭教師・通信教育を除く)や体験をさせられていない理由として大きい順番に最大3個まで選び、該当する番号を回答欄にご記入ください。

- 1 子どもの習い事や体験に費やせる金銭的余裕がない
- 2 保護者として子どもに習い事や体験をさせる時間的余裕がない
- 3 保護者として子どもに習い事や体験をさせる精神的・体力的余裕がない
- 4 子ども本人が習い事や体験に費やせる時間的余裕がない
- 5 子ども本人が習い事や体験をしたがらない
- 6 子どもに習い事や体験をさせることについてパートナーや家族からの同意・理解が得られない
- 7 子どもに習い事や体験をさせることに安全面の不安がある
- 8 近所に習い事や体験をさせる場所がない
- 9 子どもが習い事や体験ができる年齢にまだ達していない
- 10 その他
- 11 理由は特にない

(Q23) 回答欄	1位	2位	3位	「10 その他」を選択した場合は、 具体的な理由をご記入ください。

▶ 全ての世帯がご回答ください

(Q24) 子育て支援に関するご意見等があれば自由にご記入ください。

— アンケート調査は以上です。ご協力いただきありがとうございました —